

宮崎大学ホームカミングデイ報告

去る11月16日(日)、宮崎大学創立330記念交流会館において、教育・農学・工学・医学部の卒業生80名と大学関係者30名で第4回ホームカミングデイ～卒業生の集い～が行われました。歓迎式典と特別講演、懇親会の様子を御報告いたします。

教育学部本館



清山事務局長は教育学部の受付を早朝から担当されていました。お疲れさまでした。

【 歓迎式典 】

○ 学長挨拶……………菅 沼 龍 夫 宮崎大学長



- ・ グローバルデザイナーの育成と能動的学修(アクティブラーニング)への転換と大学再編(新学部の創設と教員養成の教育学部の特化)を進めています。

「食と健康を基軸とした宮崎地域志向型一貫教育による人材育成事業」の実現に努めています。

○ 同窓会連合会会長挨拶……佐々木 吉弘

同窓会連合会会長

○ 各学部同窓会会長紹介……緒方 明夫

教育文化学部同窓会会長

長町 茂樹

医学部医学科同窓会会長

蔵元 恵里子

医学部看護学科同窓会会長

佐々木 吉弘 工学部同窓会会長
小八重祥一郎 農学部同窓会会長

【各学部同窓会長】



緒方明夫木犀会会長は、都合により出席できませんでしたが、同窓会連合会の結束が強いことを感じました。

- 感謝状贈呈
(受賞対象は歴代同窓会連合会会長)
- ・ 木犀会からは、

安 田 繁 前木犀会会長
緒 方 明 夫 木犀会会長



菅沼学長から

のお二人が受賞されました。前田稔副会長が代わりに受けられました。心からお祝いしたいと思います。おめでとうございます。

- 卒業生からのメッセージ・荒川 二郎 工学部卒業
岩切 文昭 農学部卒業

【特別講演】



- 講演者
添田 佳伸 教育学部長

○ 略 歴

- ・ 昭和60年3月 広島大学教育学部卒業
- ・ 昭和62年3月 広島大学院博士課程卒業
- ・ 昭和62年4月 広島大学教育学部助手
- ・ 昭和63年4月 宮崎大学教育学部助手
- ・ 平成元年4月 宮崎大学教育学部講師
- ・ 平成5年4月 宮崎大学教育学部助教授
- ・ 平成11年4月 宮崎大学教育文化学部助教授
- ・ 平成19年4月 宮崎大学教育文化学部教授
- ・ 平成22年10月 教育実践総合センター長
- ・ 平成25年10月 宮崎大学教育文化学部長

- 演 題
「数学教育でどんな人を育てるか」

- 内 容
～まとめ～

- ・ 思考力がこれからの学力の中心である。

- ・ 数量スキルは基礎基本である。
 - ・ 子どもの主体的な学習、主体的活動が望まれる。
 - ・ そのためには、興味・関心が必要である。
 - ・ 表現することは、考えることと同様に大切である。
 - ・ 協働することが大切である。
- ～数学教育で育てる子ども像～

- ・ 主体的な活動をする子ども
- ・ 自ら問いを持ち、問い続ける子ども
- ・ 問題解決力をもつ子ども
- ・ 周囲の人と協働できる子ども
- ・ 学び続けることができる子ども

数学的素養を身につけて「生きる力」をもった子ども

※ 詳細は添付ファイルでスライドを撮影したものをアップしています。撮影ですのでピントが合っていないことを御了承ください。

【 懇親会 】 大学会館・食堂

- オープニングセレモニー
 - ・ アカペラサークル B.O.I



- ・ 3曲のアカペラを披露してくれました。全員1, 2年生だそうです。

- 実行委員会委員長挨拶
 - ・ 岡村 好美 実行委員会委員長
- 卒業生からのメッセージ
 - ・ 肥田 一郎 教育文化学部
 - ・ 長町 茂樹 医学部



式典と懇親会の進行をしていただいたUMKテレビ宮崎の小西アナウンサーです。すばらしい進行ありがとうございました。



肥田 一郎先生



長町 茂樹先生

- 乾 杯
- ・ 菅沼 龍夫 学部長

大いに交流を
深めましょう。



- 懇 談



- お楽しみ抽選会
 - ・ 木犀会賞



【 おめでとうございます右松夫妻 】

- 学生サークル演技
 - ・ チアダンス同好会:Daisy Girls



【 おめでとうございます柿木衛護先生 】



【 木犀会の参加者と学部の先生方 】

【学内スナップ】

当日は、宮大祭「第10回清花祭」が行われていて、大変盛り上がっていました。若者の元気さはいいですね。交流会館から大学会館への移動の時間に、河野知事が大学生向けに話をされていました。立ち止まって聞いてみましたら、知事の学生時代から奥様との出会い、自治省（総務省）に就職することになったきっかけ等々、ユーモアたっぷりに話をされていました。「若い内にいろいろな出会いをもつ」ことの大切さを説かれていました。



清花祭自作マップ



「ホームカミングデイ」に参加して、もっともっと多くの木犀会員に知っていただき、参加してほしいと思いました。来年もこの時期に開催されると思いますので、ぜひ参加して下さい。
新霊合祀慰霊祭の参加もお願いします。